■令和4年度上期　産業保健研修会 （産業保健スタッフ向け）【単位取得無し】

開催日時等	研修会テーマ／内容	講師／所属・役職・資格等／定員
4月26日　（火） 14：00～16：00 【オンライン研修】	**職場のメンタルヘルス対策ー管理監督者の役割ー** 上司になられた方、現在上司のお立場の方、部下とご自身を守り、良い関係づくりをするためにはどうしたらよいかについて、お話しします。	河合 加代子 当センター産業保健相談員 （保健指導担当） 30名
5月13日　（金） 14：00～16：00	**熱中症の予防対策　～STOP!熱中症　クールワークキャンペーン～** 毎年熱中症による労働災害が多発しています。職場における熱中症の予防については、平成29年より「STOP!熱中症　クールワークキャンペーン」の実施要領が示され、職場において取り組みはされていると思います。令和4年度の厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署の取り組み内容と職場における予防対策について説明します。	林 文代 当センター産業保健相談員 （保健指導担当） 18名
5月17日　（火） 14：00～16：00	**化学物質管理　～保護具着用管理責任者の役割等～** 化学物質管理の規制が、今後「自律的な管理を基軸とする規制に移行」される予定であるが、その実施体制のポイントの1つが「保護具着用管理責任者」の選任義務化である。今回、その役割（保護具の選択、管理）について理解を深める。	伊能 雅彦 労働衛生コンサルタント 18名
5月25日　（水） 14：00～16：00	**職場における腰痛予防対策** 職場における腰痛予防対策について、労働衛生の三管理から対応を考え各自で演習問題等も行い、職場の腰痛対策について学びます。	寶 幸夫 中災防腰痛予防労働衛生教育 インストラクター 18名
5月30日　（月） 14：00～16：00 【オンライン研修】	**高齢労働に備えた中年期からの体力づくり** 高齢者の労働力を高めるためには、健全な身体の基礎となる体力の維持が重要となります。中年期以降の急激な身体の衰えを防ぎ、10年後、20年後を見据えた体力づくりの方法をご紹介します。	中山 卓也 中部労災病院治療就労両立支援センター　主任理学療法士 30名
6月6日　（月） 14：00～16：00	**CREATE―SIMPLEでリスクアセスメントをやってみよう** 厚生労働省HP「職場の安全サイト」で公開されている化学物質のリスクアセスメント支援ツールのひとつである、CREATE-SIMPLEについてリスク見積もり方法の概要と使い方を説明します。その後、実際にツールを使ってリスクアセスメントを体験してもらいます。	浅野 保 当センター産業保健相談員 （労働衛生工学担当） 18名
6月7日　（火） 14：00～16：00 【オンライン研修】	**カウンセラーが行う初回面談　1時間何やっているの？** 「カウンセリングってどんなことやっているの？」という質問があります。そこで今回は、産業現場でカウンセラーがやっている1時間の初回面談について紹介します。カウンセリングの進め方、カウンセリングを実施するタイミング、カウンセリングを継続する判断基準等について考察してみましょう。	矢野 一郎 当センター産業保健相談員 （カウンセリング担当） 30名
6月14日　（火） 14：00～16：00	**パワーハラスメントを防止するアンガーマネジメントの活用** 2022年4月から中小事業主にも「パワーハラスメントの防止・対策」が義務化されました。怒りとパワーハラスメントの関係性を理解し、アンガーマネジメントを実行して、パワーハラスメントの予防ができるように解説します。	猪野 美春 当センター産業保健相談員 （カウンセリング担当） 18名
6月28日　（火） 14：00～16：00 【オンライン研修】	**あなたの会社、社員の高齢化進んでいませんか？　実は私だって再雇用！** 働く高年齢者、働きたい高年齢者は増加、そして働く高年齢者の労働災害も増加しています。誰もが年を重ねますが、誰もが同じように老化は進まず、その現れ方はそれぞれです。働く高齢者の現状、今さらですが生理的な老化とは、高年齢労働者のための安全衛生、「70歳までの就業確保は努力義務」（厚労省）のため早い時期から定年以降の備えなどお伝えします。	茂木 順子 中部労災病院治療就労両立支援センター　産業看護師 30名
7月11日　（月） 14：00～16：00	**アンガーマネジメント　～今日から始めるイラッ‼ムカッ‼ブチッ‼の対処法** なんであんなに怒ってしまったのだろうか。この研修では怒りの感情を自ら「管理」し適切な問題解決コミュニケーションに結びつける心理トレーニングを紹介します。（参加型研修です）（こころしっとこセミナー）	山元 孝二 三重県立こころの医療センター 精神保健福祉士 18名
7月13日　（水） 14：00～16：00 【オンライン研修】	**労働安全衛生配慮義務と作業環境改善事例** 事業者責務の一つである労働安全衛生配慮義務について理解を深め、作業環境改善事例によりその対応・留意点を説明します。	山田 善久 当センター産業保健相談員 （労働衛生工学担当） 30名
8月2日　（火） 14：00～16：00 【オンライン研修】	**発達障害の特性と雇用管理** 発達障害の特性やそれらを踏まえた職場での対応のポイント等について解説します。	障害者職業カウンセラー 三重障害者職業センター 30名
8月4日　（木） 14：00～16：00 【オンライン研修】	**働き方改革はパワーハラスメント対策から** 強い会社を作るための経営戦略にはパワーハラスメント防止対策が不可欠です。働き方改革関連法のおさらいから、企業に求められるパワーハラスメント防止措置策、パワーハラスメント発生時の対応、令和における良好な人間関係の構築について、判例をまじえながら考察する。	安藤 彩 特定社会保険労務士 30名

■令和4年度上期　産業保健研修会 （産業保健スタッフ向け）【単位取得無し】

9月2日　（金） 14:00～16:00 【オンライン研修】	**①改正THP指針（Total Health Promotion Plan）の解説 ②衛生委員会（安全衛生委員会）の活性化に向けて** ① 令和3年2月8日に改正されたTHP指針（事業場における労働者の健康保持増進のための指針）について、その概要や好事例を紹介します。 ② 衛生委員会は議題のマンネリ化などにより、形骸化の傾向にあることが指摘されています。衛生委員会の活性化に向けて参考となるよう、「衛生委員会活性化テキスト」に沿って説明します。	上住 津恵 当センター産業保健専門職 30名
9月15日　（木） 14:00～16:00 【オンライン研修】	**職場におけるアルコール健康障害対策** エチルアルコールの持つ発がん性、神経毒性の解明が急速に進んでいます。これらを活用し、アルコール健康障害を防止する心理教育的啓発が職場で可能となるようにエビデンスを伝えます。同時に、問題飲酒やアルコール依存症と思われる職員への介入法を説明し、専門治療に繋げ、共同して職員の回復を目指す方法を伝えます。	猪野 亜朗 泊ファミリークリニック　副院長 30名
9月21日　（水） 14:00～16:00	**産業保健スタッフによる職場巡視のポイント** 産業保健スタッフが、製造業を主とする工場や事務所を職場巡視する際のポイントについて、事例を交えて解説します。	後藤 義明 三重産業医会　理事 18名
9月26日　（月） 14:00～16:00	**職場でのメンタルヘルス相談の受け方** 職場で、気がかりな部下に声をかけるとき、また、「実は」と相談があった時、話をどう聴くことができるかで、その後の状況は変わります。話の聴きかたを演習を交えてお話しします。	河合 加代子 当センター産業保健相談員 （保健指導担当） 18名

（注）産業保健研修会にお車でお越しの際は、三重県医師会第2駐車場（表紙案内図参照）をご利用ください。なお、第2駐車場の駐車スペースは、40台程度で、満車となる場合もあります。特に毎週木曜日の午後は混雑しますので、出来る限り公共交通機関のご利用をお願いいたします。

●メールマガジンのお知らせ

三重さんぽセンターでは、利用者の皆様に産業保健に関する新たな情報等をお手元により早くお届けするために、毎月1回、15日を目途に「三重産保メルマガ」を配信しております。 当メルマガは、日本医師会認定等産業保健研修のご案内、産業保健に関する最新情報、産業保健相談員による相談コーナー、イベント案内、労働行政からのお知らせ等利用者の皆様にお役立ていただけるものとなるよう努めております。是非ご登録をお願いします。
配信をご希望の方は、下記の当センターのHPからお申し込みいただけます。↓

https://www.mies.johas.go.jp/merumaga/

【さんぽセンター】●三重産業保健総合支援センター
【地さんぽ】○桑名地域産業保健センター　○四日市地域産業保健センター　○鈴鹿亀山地域産業保健センター　○津地域産業保健センター
○松阪地域産業保健センター　○伊勢地域産業保健センター　○伊賀地域産業保健センター　○東紀州地域産業保健センター

さんぽセンター・地さんぽの事業内容は、さんぽセンターWebひろば　検索